

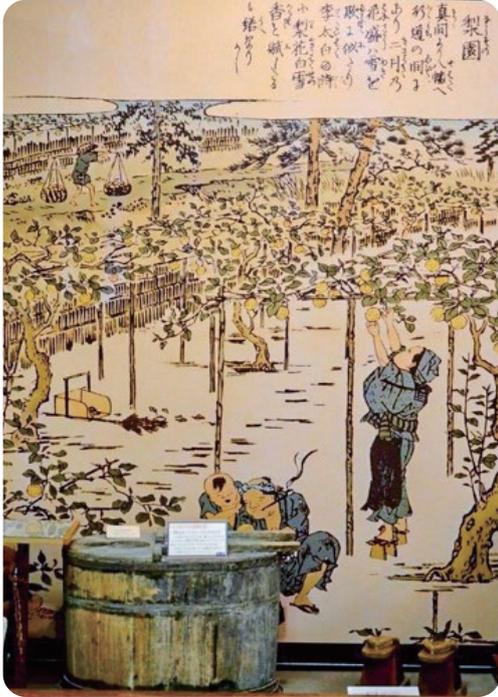


市原市議会議員 **ますも誠二**

ひまつぶし
ますも誠二 月刊広報誌
Vol. 97



梨に含まれるペントザンで最高の美肌を！



市原の梨の収穫が始まりました。市原産の梨は、とてもみずみずしくて美味しいですよ。今月は、この市原梨のルーツを調べてみました。

まず、日本人がいつ頃から梨を食べていたかという点、**登呂遺跡で発掘された梨の種が国内最古**と言われていることから、弥生時代から梨は食べられていたようです。この時代、大陸から伝わった水稲耕

作は始まっており、原始的な農耕が営まれていました。その頃、食べられていた梨は「ヤマナシ」というものですが、山というより集落で食べられていました。つまり、大地に自生したのではなく、稲作同様

大陸から持ち込まれたという説が濃厚です。歴史的文献には、日本書紀や万葉集にも登場しているの、かなり古くから梨は日本人には愛されていた事は



確かのようにです。

では、この梨がいつごろ市原に持ち込まれたのかという点、遡ること、**江戸時代、千葉県では市川市八幡で、川上善六氏が、梨作りに取り組んだのが最初**でした。彼は、1742年、八幡に生まれ、農業の見識が極めて高かったようです。八幡地方にはどんな作物が適しているか研究を重ねていたところ、ある日、美濃国大垣(岐阜県)にて、白い梨の花の美しさと、その贅沢な味に度



ホームページも
ご覧下さい。
<https://www.masumo-seiji.com/>

ますも誠二

検索



肝を抜かれたそうです。尾張藩の特別な許可を得て、丈夫な枝梢を大切に持ち帰って来たそうです。その

八幡梨の甘味をさらに引き立て、天下一品と称されたとか。

帰路は潮風の当たる東海道を避け、山道の中山道を通り、小枝への水分を絶やさぬよう、大根に挿し、村ごとにその大根を替えながら八幡へ持ち帰ったそうです。そして、すぐに八幡神社の境内にて梨栽培を始めました。数年後には見事な実を付け、江戸では超高級品として大変売れたそうです。村人にも栽培技術を伝授し「八幡梨」として、江戸城にも献上したそうです。幕府はその功績を讃え、代官から苗字帯刀を許されたそうです。

この梨には、水分やカリウムが多く含まれており、血圧の安定や、体内の細胞の浸透圧を調整し、塩分の排出を促し、むくみを解消する効果が有名です。また、梨に含まれる**アスパラギン酸**と呼ばれる成分には、**体内の毒素を排出したり疲れをとる効果**があります。アスパラギン酸は体の抵抗力低下やスタミナ不足の改善にもパワーを発揮してくれます。

さらには、**梨のゼラゼラとした独特の食感**は、**ペントザン**と呼ばれる**石細胞成分**で、これは**強烈な皮膚の保湿効果**があり、市販の化粧水にも配合され、傷付いた皮膚細胞を補修し美しい肌を再生するという嬉しい効果が期待できるそうです。今年の夏は市原の梨をたくさん食べて、キレイと健康を手に入れましょう。



市原に梨が来たのは、その頃で、養老川沿いの肥沃な土地と温暖な気候が、

成果を生み出すエネルギー!! 3回の選挙を通じ確信した事とは...

今月は、私自身の経験を交え、「**成果を生み出す**」ために最も必要なものとは何かを検証してみました。

なぜ、このテーマにしたのか？それは、業績を急上昇させた3人のリーダーの成功の鍵と、私が経験した3回の選挙で痛感した要素が、見事に一致したのです。その内容を是非とも皆様にお伝えしたかったからです。

結論から申し上げます。**私が確信した成果を生み出すエネルギーとは挨拶です。**いわゆる礼儀です。「なあーんだ：挨拶か」と思われた方が大半ではないでしょうか。しかし、もう少しだけ私の話に付き合ってください。

この挨拶とは、人との「コミュニケーション」の中でも、**最もポジティブ且つ、インパクトある言葉であり態度**だと私は考えます。



まず、挨拶とはその人の印象を形成します。自分自身を表現する大きなチャンスでもあります。身だしなみや、笑顔、自信を持った声こそが、相手に与える印象を0点にも100点にもする事ができるのです。

私事になりますが、3回の選挙を経験しました。初戦は皆様のお力で無力の私を何とか拾って頂きました。それから8年、現職トップで当選するまでに育てて頂きました。この選挙結果を見た瞬間「**実力ではない!**」と確信しました。これは謙遜でも何でもありません。この結果の**真実は「私の力ではなく、成果を生み出すエネルギーが作用した」と確信したのです。**

振り返れば、約10年間、毎朝八幡宿の駅に立ち、現在に至ります。真冬に「**変な男が立ってひたすら挨拶している**」と110番通報された事もありました。真夏には「**暑くてうっとうしいのに、お前の顔見るとさらにうっとうしくなる!**」と怒鳴られた事もありました。あれから、挨拶の仕方でも研究しました。身だしなみから、立礼の仕方、迷惑にならない声の大きさ、人への対応、研

究すればする程、通勤通学の方々の表情が変化してきた事に気づいたのです。今では毎朝、多くの方からエネルギーをもらっています。その目に見えない不思議な力こそが、日々の議員活動や、今回の選挙の勢いにもつながった事は言うまでもありません。

世界的且つ歴史的ベストセラーとなった「**思考は現実化する**」の著者であるティール・カーネギーは「**挨拶は「魔法」である**と解いています。挨拶には、5つの心理的作用が生じ、行動自体に変化が起ると彼は言います。

1. **第一印象を形成する**
2. **人とたなりを表現する事ができる**
3. **コミュニケーションにより相互理解を深める**
4. **自己肯定感(自信)を高める**
5. **成果を生み出す強力なエネルギーに変わる**

これらの要素が重なる時こそ、相手の心は大きく動き、物事が急転したり、とんでもないチャンスに遭遇したりするそうです。日本史の「**江戸城無血開城**」を覚えていきますか。西郷隆盛と勝



西郷隆盛と勝海舟の会談

海舟の2人の会談こそが、江戸100万人の命を救い、江戸城に血を流す事なくして日本の歴史を変えた事です...

2人には「**礼儀こそが最強の鎧(よろい)**」という信念がありました。礼(挨拶)に始まり、礼に終わり、勝者敗者の念はなく、互いを尊重し深々と頭(こころ)を垂れ、互いの「**人間関係**」の破綻を防ぎ「**社会生活の維持**」を保つという深く尊い意味を2人は知っていたのです。無駄な血を流さず、日本を近代化社会に導いた2人の礼儀、複雑多様化しているこの令和時代にしっかりと実践していきたいと思えます。

ますも誠二プロフィール 氏名 増茂 誠二 生年月日 昭和42年12月1日

職業歴 市原市議会議員(市原市地域保健医療協議会副会長)
 国士舘大学 防災・救助救急総合研究所 嘱託研究員
 学校法人 国際医療福祉専門学校 理事長補佐
 杏林大学保健学部非常勤講師、千葉市医師会非常勤講師
 救急救命士 危機管理士 修士(救急救命学)
 資格・学位 国士舘大学大学院救急救命システム科修士課程卒業
 千葉大学大学院環境生命医学博士課程単位取得満期退学
 千葉県パワーリフティング協会会長、市原市剣道連盟顧問(剣道教士七段)

開催予定日 **8月19日(土)**
 場所 **辰巳公民館** 時間 **16:00~18:00**
 料金 **子ども100円 大人200円**
 予約制となります 連絡先: 090-6031-8494(タルミ)

★会食会を始めました!
 ★なんでも相談はじめました!